



永福秋の特別講座第一弾

武蔵野の原風景

の視点から読む

ヴェネツィア、アムステルダムなどと似ているといわれる水の都[江戸・東京]。

だが、この都市の豊かな水の空間はそれだけにとどまらない。

杉並区を含む広大な武蔵野台地の地形やその巧みな利用方法などから、

水都研究の第一人者である陣内秀信氏が、水を軸に「地の利」を読み解く！



◆講師◆

陣内秀信氏

(じんない ひでのぶ)

法政大学江戸東京研究センター特任教授、中央区立郷土資料館館長、国交省都市景観大賞審査委員長、ほか。

東京大学大学院工学系研究科博士課程修了、イタリア政府給費留学生としてヴェネツィア建築大学に留学、ユネスコのローマ・センターで研修。

パレルモ大学、トレント大学などの契約教授を務め、現職。専門はイタリア建築史・都市史。

2023. **9.24(日)**
10:30-12:00

〈受講料〉無料 〈対象〉どなたでも
〈申込〉8月22日(火)より、電話
または2階カウンターにて

永福図書館・コミュニティふらっと永福
3階第1-3集会室

杉並区永福3-51-17 TEL 03-3322-7141

【指定管理者】シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社